

応募
要項

第3回

生命

いのち

を見つめる
フォト&エッセー

フォト部門

エッセー部門

生命の大切さや
心温まるエピソードを
写真やエッセーで
伝えてみませんか



審査員 (順不同、敬称略)

■ フォト部門



©iwago Photographic Office
岩合光昭
動物写真家



松下奈緒
女優/音楽家
他

■ エッセー部門



養老孟司
東京大学名誉教授
/解剖学者



玄侑宗久
作家/福聚寺住職



水野真紀
女優
他

応募締め切り

2019年

10月3日(木)

必着

公式ホームページ <http://inochi-photo-essay.com>

生命を見つめるフォト&エッセー

検索



主催: 日本医師会、読売新聞社

後援: 厚生労働省

協賛: 東京海上日動火災保険株式会社、東京海上日動あんしん生命保険株式会社

PHOTO フォト部門

生命の尊さ、大切さを感じさせる作品を募集します。

人間、動物、自然など被写体は自由です。

※デジタルカメラで撮影したもの、デジタルプリントも応募可能です。

※500万画素以上であれば携帯電話等での撮影も可能です。

※画像処理等の加工、合成及び組み写真は不可。

- 作品のプリントサイズは、キャビネ判(2L)とします。
- 応募作品は、2016年6月1日以降に撮影したものに限りです。
- 応募は1人3点までに限りです。

[賞]

厚生労働大臣賞(1点)	賞金10万円、賞状他
日本医師会賞(1点)	賞金10万円、賞状他
読売新聞社賞(1点)	賞金10万円、賞状他
審査員特別賞(1点)	賞金5万円、賞状他
入選(若干名)	賞金3万円、賞状他

応募方法

- ◆ウェブからの応募も可能です。詳細は公式ホームページ (<http://inochi-photo-essay.com>) をご覧ください。
- ◆エッセー部門は、直筆の場合、鉛筆(Bまたは2B)、ボールペン、万年筆のいずれかを使い、濃く書いてください。
- ◆郵送の場合は、作品に下記の応募用紙をつけて送付してください。

応募規定

- 応募作品は自作、フォト部門は本人撮影の未発表作品に限りです。盗作、二重応募、類似、事実ではない創作作品の応募は固くお断りいたします。応募作品について、盗作等による著作権侵害の争いが生じて、主催者は責任を負いません。

- ※すでに書籍化したものや、公の刊行物に掲載されたものは応募不可とします。
- ※違反が確認された際は、受賞決定後も賞の取り消しとなる可能性があります。
- ※ご記入いただいた個人情報、受賞した場合の連絡、作品に関する問い合わせ、取材、本コンテストに関するご案内のみに使用し、それ以外の目的での使用や、第三者に譲渡することはありません。

ESSAY エッセー(作文)部門

病気やけがをした時の思い出、介護や生命の誕生

にまつわる話、医師や看護師、患者との交流など、医療や介護に関するエピソード、お世話になった医師や看護師ら宛てに送ったという想定の「感謝の手紙」などを募集します。

※小学生の部では、ペットや動物の命にまつわるエピソードも応募可能です。

【一般の部・中高生の部】2,000字(原稿用紙1~5枚)以内。

【小学生の部】1,200字(原稿用紙1~3枚)以内。

※パソコン、ワープロ使用の場合、1ページ400字(20字×20行)とする。

[賞]

一般の部	厚生労働大臣賞(1点)	賞金30万円、賞状他
	日本医師会賞(1点)	賞金30万円、賞状他
	読売新聞社賞(1点)	賞金30万円、賞状他
	審査員特別賞(1点)	賞金10万円、賞状他
	入選(若干名)	賞金3万円、賞状他
中高生の部	最優秀賞(1点)	図書カード3万円分、賞状他
	優秀賞(若干名)	図書カード5,000円分、賞状他
小学生の部	最優秀賞(1点)	図書カード1万円分、賞状他
	優秀賞(若干名)	図書カード5,000円分、賞状他

- 応募作品は返却いたしません。
- 入賞作品の発表は、2020年2月頃を予定しています。新聞紙面およびウェブサイトにて、作品と実名、年齢を掲載します。ペンネーム、イニシャル等による発表はできません。
- 表彰式は2020年2月に東京都内で実施予定です。
- 医師および医療従事者も応募可能です。

作品送付先

〒100-8055 東京都千代田区大手町1-7-1
読売新聞東京本社 事業開発部
「生命を見つめるフォト&エッセー」係

応募締め切り
2019年10月3日(木)
必着

応募用紙

※氏名は実名のみのお受けとなります。

応募部門				題名	
フォト部門		エッセー部門 一般の部	エッセー部門 中高生の部	エッセー部門 小学生の部	
氏名 ふりがな		年齢 歳	TEL		
		(年 月 日生)	() -		
		性別 男 女	FAX		
			() -		
住所		都 道	MAIL		
府 県					
職業(学校名・学年)		フォトのみ 撮影年月日	撮影場所	撮影機材	
		年 月 日			
確認の上、チェック <input checked="" type="checkbox"/> を入れてください		<input type="checkbox"/> (フォト部門)被写体の肖像権やプライバシーの侵害、事実関係に問題ありません	<input type="checkbox"/> この作品は他のコンクール、コンテストなどに応募したものではありません		
本コンテストを知ったきっかけ					
(1) 読売新聞を見て	(2) 病院、医療機関で見て	(3) 学校(小・中・高・大・専門)	(4) 写真店・カメラ屋で見て		
(5) 読売新聞ホームページを見て	(6) このチラシ	(7) 医療関係者から聞いて	(8) 友人・知人から聞いて		
(9) 雑誌や本を見て(具体的に:)	(10) 公募サイトで見て(具体的に:)				
(11) ヨミドクターを見て	(12) 日本医師会ホームページを見て	(13) 日本医師会からのお知らせを見て			
(14) その他(具体的に:)					

入賞作品についての著作権
フォト部門は撮影者に帰属します。エッセー部門は主催者に帰属します。両部門とも、入賞作品について、読売新聞紙上及びその他広報物に使用する権利は、主催者が有します。



生命

いのち

第2回

を見つめる フォト&エッセー

入賞作品集



主催：日本医師会、読売新聞社

後援：厚生労働省

協賛：東京海上日動火災保険株式会社、

東京海上日動あんしん生命保険株式会社